

Close-up



第三中学校の宇田さんが
人権作文東京都大会で
最優秀賞を受賞しました

第三中学校3年の宇田華都さんの作文「子どもの権利」が、全国中学生人権作文コンテスト東京都大会で最優秀賞(東京法務局長賞)、中央大会で奨励賞を受賞しました。宇田さんは2月6日、滝口区長に受賞を報告しました。

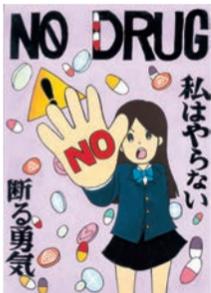


滝口区長に報告する
宇田さん

薬物乱用防止ポスターが
東京都選考で入賞しました

東京都では、毎年、中学生に薬物問題への関心を持ってもらうため、薬物乱用防止ポスター・標語を募集しており、荒川地区協議会でも、区内の中学生に作品を募っています。

今回、東京都全体で43,000点以上の応募があった中、荒川地区協議会が推薦した右の作品が入賞しました。入選した作品は、東京都庁や都の施設などで展示されました。



ポスターの部 優良賞/
南千住第二中学校2年・大久保叶夢さん(承認番号:6
保医健策第4202号)

防災Q&Aの答え

A1 × 災害のうち、風水害は天気予報により数日前から予測することができます。天気予報を見て防災用品を準備したり、速やかに避難したりすることで、被害を減らせます。

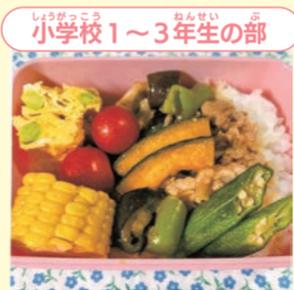
A2 ○ 火事に気付いたら、「火事だ!」と叫んで周りの人に知らせ、119番に通報しましょう。一人で消火しようとする危険です。すぐに避難しましょう。

A3 × ブロック塀が崩れて大けがをすることがあるので、近づかないようにしましょう。安全に隠られる場所がないときは、「ダンゴムシのポーズ」で身を守りましょう。

あらがわお弁当レシピコンテスト受賞作品発表!

今年も素敵でおいしそうなお弁当が選ばれました。小・中学生の部各賞のお弁当を紹介します!

荒川区長賞



いろいろどり
さっぱり夏やさい丼

煙仲 柚花 瑞光小学校2年生
おしごとをがんばるお父さん、お母さんや、妹たちのためにつくりました。



鉄分取って
貧血解消弁当

及川 ひより 大門小学校6年生
友達の貧血解消のために、鉄分やビタミンCの多い夏野菜で作りました。



年の差兄妹!みんな一緒に食べられる!
笑顔の三食そぼろ弁当!!!

後藤 翔真 第九中学校1年生
4才の弟と離乳食が終わった2才の妹と3人で同じものを食べたたくて作りました。

女子栄養大学学長賞



がんばれ!!お兄ちゃん

仲村 莉央 第三瑞光小学校4年生
剣道の大会が近いお兄ちゃんに、応援の気持ちをこめてつくりました。



じいちゃん、ばあちゃん!!
~ありがとうお花畑弁当~

鶴田 このん 原中学校1年生
いつもたくさんのお米やお野菜を送ってくれる鹿児島島の祖母に、感謝の気持ちを伝えたくて作りました。

あらがわ今昔ものがたり

古墳時代にタイムスリップ
~土の中から見つかったアクセサリー~



これは何だろう? 右の写真は何かわかるかな?
発掘調査で土の中から見つかったもので、「管玉」という、昔の人のアクセサリーだよ。主に、弥生時代から古墳時代に作られていた。小さな筒(円柱)のような形をしていて、穴にひもを通し、つなげてネックレスにしたりして使ったよ。考古学ではアクセサリーを「装身具」と呼んでいるんだ。アクセサリーとしてだけでなく、お守りやおまじない(呪術的)の意味も持っていたといわれている。現代でも願いを込めて、お守りとしてパワーストーンを着けている人がいるよね。

見つかった場所 町屋四丁目にある実揚遺跡の発掘調査で、古墳時代の人々が掘った溝の中から1点だけ見つかった。アクセサリーは死者ともにお墓に入れられた副葬品として見つかることが多いけれど、見つかった場所はお墓ではないんだ。一緒に出てきた土師器と呼ばれる素焼きの土器が、今から約1700年前(古墳時代前期)のものなので、管玉もだいたい同じぐらいの時代って考えられるよ。

高度な技術 見つかった管玉は、凝灰岩という種類の自然の石で、これは緑っぽい色だね。長さは5.8cm。太さは1.2cm。穴は0.4cmほど。こんな小



2007(平成19)年、町屋四丁目実揚遺跡C地点の発掘調査で溝の中から出てきた管玉

さな穴を機械もない時代にどうやって開けたと思う? 石に穴を開けるのは簡単じゃないよね。特に、管玉のように細長いものにまっすぐ穴を開けるのは、とても難しそう。高度な技術を持った専門の職人がいて、石で作った針(石針)や鳥の骨などで工夫して開けたと考えられているよ。見つかった管玉には両側から穴を開けた跡が見えるんだ。

いろいろなアクセサリー 荒川区ではこのほか、古墳時代より昔の縄文時代のアクセサリーも見つかっているよ。貝でできたブレスレット(貝輪)、土を焼いて作られたピアスの一種(耳飾り)、動物の牙に穴を開けたネックレスの先の飾り(垂飾り)などが見つかっている。アクセサリーの種類は今と変わらないことがわかるよね。えっ? 自分も欲しいって? 文化館では石を使ったアクセサリーを作るワークショップを開催することがあるよ。開催日はあらがわ区報 Jr.でお知らせするから、ぜひ、チェックしてね。